

1学年だより

令和5年3月15日
荒川区立第五中学校
第一学年 第38号



校外学習・作文編 その1



私はこの校外学習で協力し合うことの大切さが改めて分かりました。

見学場所に行く途中、道が分からなくなった時に話すことが得意な人が駅員さんに道を聞いたり、写真を撮ることが得意な人が写真を撮ったりして、それぞれが得意なことを活かして協力できたと思います。そのことがあったから、計画通りに進めたと思います。

その一方、少し館内で大きな声で話してしまったり、博物館の開館時間をしっかり把握できていなかったり…と反省するところが少しあったと思います。これを来年の鎌倉めぐりに活かしたいと思います。

「たばこと塩の博物館」に行くまでは、なぜ、「たばこと塩」というあまり関係がなさそうな組み合わせなのか疑問に思っていました。いざ見学してみると、どちらのコーナーにも「人々の生活と深く関係している」と書いてあり、この組み合わせにした理由が分かりました。また、国立新美術館では、繋げて書かれていて文字の作品がたくさん飾られていました。私にはその良さが分からなかったけれど、見学者の方々はじっくりと見て、写真まで撮っていました。その時、文字には自分には分からない深い世界があるのだなと思いました。

雪や雨が降っていて、あまり思うように行動できなかったけれど、たくさんのことを学ぶことができたし、楽しかったのでいい思い出になったと思います。(1組 ○○ ○○)

僕はこの校外学習で身に付いたことが3つあります。

まず一つ目は、「周りを見て行動することの大切さ」です。周りに知っている大人がいない中、班員だけで都内を周りました。ほとんどの場所が行ったことのない所で、はぐれてしまったら大変なことになると思いました。だから、この校外学習では周りを見て動くことを意識しました。メモをしっかりと取りつつ、はぐれないようにすることは少し大変でしたが、頑張ることができました。

二つ目は「時間を見て行動する」ということです。今回、予定時間より時間がずれてしまいました。途中で少し迷ってしまったり、歩くのが遅かったりしたのが原因だと思います。時間がずれてしまった結果、一番楽しみにしていた科学博物館の見学時間を削ることになってしまいました。このように時間がずれてしまうと良いことがないと分かったので、次回の班行動の時には、しっかり時間を守って行動するように心がけたいです。

校外学習では目的地に到着できるか不安でしたが、予定していた見学場所を全て巡ることができました。班員のみんなとも今まで以上に仲良くなり、楽しく過ごすことができて良かったです。ただ、時間通りに巡れるよう努力することが、次回での課題です。(2組 ○○ ○○)



私たちの班は明治神宮、迎賓館赤坂離宮、小石川後樂園の三か所に行きました。生徒だけで都内を巡るのは初めてだったし、三か所とも行ったことのない場所だったので、不安でした。しかも当日は雪や雨降りでもっと大変でした。

まず最初に明治神宮に行きました。思っていたよりも中が広くて驚きました。ここは木などの植物が多く、写真がいっぱい撮れました。中でも葉っぱの上に雪が積もり、とてもきれいでした。

2か所目の迎賓館はとにかく感動しました。本当に美しかったです。ガイドさんがとても分かりやすく説明してくださったのでとても勉強になりました。その後、お昼。昼食場所まで少し迷いましたが、無事、着き、食べることができました。疲れていたのも、より美味しく感じました。

最後に行ったのは、小石川後樂園。ここは東京ドームの近くで、周辺の景色とは違い、雰囲気が一気に変わりました。和の感じがとても良かったです。雪から雨に変わり、庭園を見るにはあまり良くない天候でしたが、雨でもお花はとてもきれいでした。雪が積もって真っ白な所よりもきれいに感じる事ができました。

初めての都内巡りでしたが、大きな事故もなく、無事終わることができて良かったです。班で行動するからには、協力しあい、助け合うことが大切だと思うし、それができて良かったです。何よりも今回の校外学習であまり話をしなかった班のメンバーと話ができ、仲良くできたことが一番良かったです。(3組 ○○ ○)

